

## 2023年度 JSA WAO 2020記念 研究助成プログラム 受賞者

通常枠4名 副賞 1件あたり250万円

1	佐藤 さくら	(独)国立病院機構 相模原病院臨床研究センターアレルギー性疾患研究部	アレルギー疾患拠点病院ネットワークを活用したアナフィラキシーの全国調査と疾患レジストリーの構築 (継続)
2	高萩 俊輔	広島大学病院皮膚科	血清を用いた汗アレルギー診断法の開発
3	柳田 紀之	(独)国立病院機構 相模原病院臨床研究センター・小児科	定型負荷試験食を用いた食物経口負荷試験の多施設レジストリ研究
4	渡井 健太郎	(医)徳洲会 湘南鎌倉総合病院免疫・アレルギーセンター	非ABPMアスペルギルス感作喘息に対する少量アスペルギルスアレルギーエキスをを用いたアレルギー免疫療法の検討 - 今後のランダム化比較試験に向けての前向き観察研究 -

若手研究者10名 副賞 1件あたり50万円

1	岡 愛子	国際医療福祉大学 成田病院耳鼻咽喉科	舌下免疫療法の治療効果を予測する唾液マイクロバイオームの同定 (継続)
2	川崎 貴裕	大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫内科学	細胞外小胞から迫るEGPAのアレルゲン探索と病態解明
3	菅野 峻史	東京薬科大学薬学部免疫学教室	ヒノキ科花粉由来多糖の物性及び生物活性解析によるアレルギー性の比較検討 (継続)
4	木戸口 正典	福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科	スギ花粉舌下免疫療法の応答性を予測する薬理遺伝学的予測モデルの開発 (継続)
5	志藤 光介	東北大学医学系研究科皮膚科学分野	日本人約6万検体の血清総IgE値におけるGWAS並びに深層学習等を利用したMHC領域関連解析
6	滝 奉樹	名古屋大学医学部附属病院皮膚科学分野	アレルギー特異的IgG4抗体の脱感作における機能解析と新規治療法の開発
7	濱田 祐斗	(独)国立病院機構 相模原病院アレルギー科	アニサキスアレルギー対応フローチャートの開発とその安全性評価に関する研究 (継続)
8	山本 健	千葉大学医学部附属病院小児科	新生児・乳児食物蛋白誘発胃腸症の新規診断技術開発を目指したアレルギー特異的T細胞の同定方法の研究
9	劉 楷	国立病院機構相模原病院 臨床研究センター臨床研究推進部	高齢者喘息における経口ステロイド累積使用量と爪白癬がトリコフィン感作へ与える影響
10	渡辺 翔	草加市立病院消化器内科	甲殻類を含む魚介類に対する成人の食物蛋白誘発胃腸炎/acute Food protein-induced enterocolitis syndrome (acute FPIES)の疫学的研究

敬称略・五十音順